

# 令和元年度第1回 新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会

- 1 開催日時 令和2年2月28日（金）13：30～14：15
- 2 開催場所 新居浜市役所3階33会議室
- 3 出席者  
委員：秦会長、山内副会長、上野委員、金子委員、坂上委員、白石委員、續木委員、  
矢野委員（8名）  
事務局：福祉部長・藤田、介護福祉課長・久枝、副課長・峯、伊藤、係長・石川、稲田  
地域包括支援センター所長・伊達、副所長・佐々木、越智  
傍聴者2人
- 4 協議事項 (1)平成30年度の実績、平成31（令和元）年度の状況について  
(2)その他

## 5 議事録

事務局	定刻となりましたので、ただいまから、令和元年度第1回新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会を開催いたします。 本日は公開会議といたしております。お二人の方が傍聴に来られていますのでご了解ください。 それでは、会議の開催に当たりまして、福祉部長の藤田がご挨拶を申し上げます。
部長	(挨拶) (部長退席)
事務局	会議に先立ちまして、所属団体の役員の異動に伴い、新しく委員になられた方をご紹介します。 (委員紹介) 続きまして、事務局職員の紹介をいたします。 (職員自己紹介) それでは、秦会長、よろしくお願いいたします。

会 長	<p>本日、令和元年度第1回目の新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会を開催いたしましたところ、お寒い中、またお忙しい中を委員の皆様ご参加いただきまして、誠にありがとうございます、心より感謝を申し上げます。</p> <p>それでは、本日の委員の出席状況を事務局の方からお願いいたします。</p>
事務局	<p>委員の出席状況の報告です。委員数15名に対しまして出席委員8名で、本日の会議は、推進協議会設置要綱第6条に基づき、成立要件であります過半数以上の出席を満たしておりますことをご報告いたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまから議事に入ります。委員の皆様の忌憚のないご意見をたくさんいただいて有効に進めたいと存じております。</p> <p>まず、議題(1)であります「平成30年度の実績、平成31年度の状況」について、事務局より御報告お願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【介護保険事業の状況について説明】</b></p>
会 長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局から平成30年度実績の介護保険事業及び平成31年度の状況について説明がございました。委員の皆様、意見等ありましたらよろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>最初の介護認定関係のところ、認定者数が8000人を切っていますけれども、今後の推移の見込についていかがでしょうか、減っていく予定でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>認定者数が減っている状況ではあるんですけども、要支援1・2でヘルパーさんとデイサービスだけ使っている人、いわゆる総合事業の対象者がこの数に含まれておりませんので、大体400人くらいですが、この数プラス大体400人くらいが実際の認定者数とさせていただいたらと思いますので、増加傾向にあると考えております。今後も、高齢化率が上がっていますので、認定者数プラス総合事業の対象者数も増えていこうと考えております。</p>
委 員	<p>65歳以上の人口が減っても増えていくということでもよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>事務局、お答えください。</p>

事務局	団塊の世代が65歳以上になってきますので、それまでは増えていくのではないかと思います。
委員	ありがとうございました。
会長	ありがとうございました。他にご意見ございますか。 それでは、ないようでございますので、この件につきましてはご了承いただけますでしょうか。
委員	はい。
会長	はい、ありがとうございました。続きまして、高齢者福祉一般施策実施状況についてのご説明をお願いします。
事務局	<b>【高齢者福祉一般施策実施状況について説明】</b>
会長	ありがとうございました。ただいまの、高齢者福祉一般施策実施状況について委員の皆様ご意見ご質問等ございませんでしょうか。
委員	緊急通報体制整備事業の設置台数がだんだん減ってきているんですけど、これは設置された方が入所されたりとかそういった理由があるのでしょうか。それと実際ふたば荘に通報される割合というのは月に何件くらいあるのでしょうか。
会長	事務局お答えください。
事務局	設置台数が減少傾向にございますのは、近年の携帯電話等の普及が大きいと考えております。家の有線の電話機しかなかった時代から始めた事業で、その頃は台数を増やしていくような形だったんですが、携帯電話を持つようになると、そちらを利用して親族の方に連絡をつける方が多いということだと思います。
委員	ふたば荘の白石と申します。実際の通報内容なんですけれども、トイレに行っていて転倒して自分で起き上がれないとか、胸が苦しいとかそういうケースは年間で5件前後くらいです。あとは、間違っってボタンを押したり、一番多いのは停電になった場合に、通報装置がバッテリー切れになると自動的に通報が入ってくるような形になっているのですが、停電による通報が結構

	<p>ありまして、その場合も、必ずこちらから電話をかけなおして確認して、実際に電気が停電になっているケースと、外出するのにコンセントを抜いていかれたりというケースが最近多いと思われます。停電も通報なんですけど、体の変調については、年間で5件前後くらいとなっております。以上です。</p>
事務局	<p>30年度の通報の報告でいいますと、合計で331件、そのうち、間違っ て押ししてしまうという誤報が93件、停電でも通報が行くようになってお りますので停電の場合が138件、残り救護になるものが7件、救急になった ものが2件と報告を受けております。</p>
委員	<p>もう一つ、老人クラブの関係なんですけれども、30年度は5団体減って いるんですけれども、それは何か会員さんが減ったとか解散したとか理由が あるのでしょうか。</p>
会長	<p>お答えください。</p>
事務局	<p>はい、新しいクラブができるというのがなくて、会員さんが少なくなって いく現象がありまして、新しい会員の加入が見込めないということがあつた り、小さなクラブになっていくと、解散したり、近隣とくっついて数が減る ということがございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。その他にございませつか。ご了承いただけます か。</p>
委員	<p>はい。</p>
会長	<p>はい、ありがとうございました。それでは、続きまして、地域支援事業実 施状況についてのご説明をよろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p><b>【地域支援事業実施状況について説明】</b></p>
会長	<p>ご説明ありがとうございました。この件につきまして、委員の皆様何かご 意見ご質問がございましたら、お願ひいたします。</p>
委員	<p>介護費用適正化に従事する職員の人件費等というのがあるのですが、事業 所への指導内容は具体的にはどのような指導なのでしょう。</p>

会 長	お答えください。
事務局	サービス内容が適正に行われているかどうか、例えば、福祉用具でしたら、医療が発生している期間に福祉用具の貸与がないかどうか、本来介護と医療が分かれるべきものなので、被っていないか、縦覧点検等そのような点検をさせてもらっています。
委 員	もう一つ、栄養改善個別指導事業費の利用者が9人で、167万だと一人当たり10万以上かかっている計算になるんですが、これは人数が増えてくると一人当たりの金額がかからなくなってくるということでしょうか。
会 長	お答えください。
事務局	はい、これは主に管理栄養士の人件費になります。利用者数に関係なく、管理栄養士を一名雇うとこの金額ということになります。
委 員	ありがとうございました。
会 長	ありがとうございました。その他にございませんでしょうか。ないようでございますのでご了承いただけますか。
委 員	はい。
会 長	それでは、次の「その他」に移りたいと思います。「その他」何かございましたら、ご意見お願いいたします。
事務局	それでは、この高齢者福祉計画、介護保険事業計画につきまして2018ということで、3年毎に介護保険の事業計画を定めるようになります。次が8期になるんですけど、2021ということで、再来年度からということで、来年度たちまちこの4月から新しい計画を策定することになります。ですので、来年度からこの計画策定についてまた皆様方のご意見とかお考えをお伺いする機会を増やさせていただく形になりますので、また別途ご案内いたしますのでご協力いただけたらと思います。よろしく願いいたします。
会 長	ありがとうございました。ただいま事務局の方から3年後の計画についてまたお知らせがあるそうでございますので、その時には皆さんどうぞご協力

	<p>の程お願いいたします。</p> <p>その他にございませんでしょうか。新しく委員になられた方等々ありませんか。</p>
委 員	はい。
会 長	それでは、ないようでございますので、今日の審議を皆さんご了承いただけますでしょうか。
委 員	はい。
会 長	<p>ありがとうございました。予定しておりましたすべての議題が終わりましたので以上をもちまして終わりたいと思います。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>